# 平成21年度

決 算 審 査 意 見 書 (付 基金の運用状況審査意見書)

鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員

# 平成21年度決算審査意見書

地方自治法第292条の規定により準用する同法第233条第2項の規定により、審査に付された平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算及び関係諸帳簿証書類を審査したので、その結果について次のとおり意見を付する。

平成22年10月12日

鳥取県後期高齢者医療広域連合長 竹 内 功 様

鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員 上山 郁雄

鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員 福井 康夫



記

## 第1 審査の概要

#### 1. 審査の対象

平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算

平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算(附属書類)

平成21年度一般会計歳入歳出決算事項別明細書

平成21年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算事項別明細書

平成21年度一般会計実質収支に関する調書

平成21年度後期高齢者医療特別会計実質収支に関する調書

平成21年度財産に関する調書

#### 2. 審査の期間

平成22年9月29日

#### 3. 審査の手続

審査に付された一般会計歳入歳出決算書・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、関係法令に準拠して作成されているかどうかを確かめ、これらの計数の正確性を検証するため、関係諸帳簿その他証書類との照合等通常実施すべき審査を実施したほか、必要と認めたその他の審査を実施した。

#### 第2 審査の結果

審査に付された一般会計歳入歳出決算書・後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は、関係諸帳簿その他証書類と照合した結果、誤りのないものと認められた。また、予算の執行及び関連する事務の処理は、概ね適正に行われているものと認められた。

#### 第3 審査の内容概略

#### 1. 決算の総括

## (1) 決算規模

平成21年度決算額は次のとおりである。

一般会計 (単位:千円)

区 分	当年度	前年度	増減額
歳入額	47, 417	55, 557	△8, 140
歳出額	44, 469	53, 810	△9, 341
差引残額	2, 948	1,747	1, 201

特別会計 (単位:千円)

区分	当年度前年度		増減額
歳 入 額	70, 230, 200	59, 940, 351	10, 289, 849
歳出額	67, 649, 943	57, 374, 718	10, 275, 225
差引残額	2, 580, 257	2, 565, 633	14, 624

- 《一般会計》 平成21年度の一般会計決算規模は、歳入4,741万7千円、歳出4,44 6万円9千円となり、前年度に比べ減少している。これは、平成20年度は国に 老人医療費適正化推進費補助金936万5千円を返還したためである。
- 〈特別会計〉 平成21年度の後期高齢者医療特別会計決算規模は、歳入702億3,020万円、歳出676億4,994万3千円となり、前年度に比べ大幅に増加している。これは、後期高齢者医療制度が平成20年度に開始されたため平成20年度の保険給付費は11ヶ月分の給付となり、平成21年度は12ヶ月分給付したためである。

## (2) 決算収支

21年度における一般会計歳入歳出差引残額(形式収支)は294万8千円で、翌年度へ 繰越すべき財源は0円であり実質収支の額も同額となっている。

また、特別会計歳入歳出差引残額は、25億8,025万7千円で、翌年度へ繰越すべき 財源は0円であり実質収支の額も同額となっている。

一般会計 (単位:千円)

区分	歳入歳出 差引残額 (形式収支)	翌年度繰越財源	実質収支 A	単年度収支 B	積立金 C	積立取崩 D	実質単年 度収支 (B+C-D)
当年度実績	2, 948	0	2, 948	1, 201	0	0	1, 201
前年度実績	1, 747	0	1, 747	△38, 687	0	0	△38, 687

•特別会計 (単位:千円)

区分	歳入歳出 差引残額 (形式収支)	翌年度繰越財源	実質収支 A	単年度収支 B	積立金 C	積立取崩 D	実質単年 度収支 (B+C-D)
当年度実績	2, 580, 257	0	2, 580, 257	14, 624	0	0	14, 624
前年度実績	2, 565, 633	0	2, 565, 633	0	0	0	0

#### (3)予算の執行状況

〈一般会計〉 歳入予算額4,741万2千円に対し、歳入実績は4,741万7千円となり、収入率は100%以上と順当である。

歳出は4,446万9千円となり、予算額に対し93.8%の執行率となっており、ほぼ順当な予算執行となっている。総務費を中心に不用額を生じており、不用総額は294万3千円となっている。

〈特別会計〉 歳入予算額695億4,804万7千円に対し、歳入実績は702億3,020万円となり、収納率は100%以上と順当である。

歳出は、676億4,994万3千円で予算額に対し97.3%の執行率となっている。保険給付費を中心に総務費、保健事業費などで多額な不用額を生じており、不用額総額は18億9,810万円4千円となっている。 会計別の執行状況は後述のとおりである。

## (4) 債務負担行為

一般会計 (単位:千円)

区 分	平成21年度	平成20年度	増減
債務負担行為限度額	1, 440	1, 440	0
債務負担行為額	1, 305	1, 305	0
当年度支出額	270	270	0
当年度末支出済累計額	765	495	270
翌年度以降支出予定額	540	810	△270

特別会計 (単位:千円)

区 分	平成21年度	平成20年度	増減
債務負担行為限度額	695, 856	695, 856	0
債務負担行為額	396, 872	437, 221	△40, 349
当年度支出額	254, 269	39, 761	214, 508
当年度末支出済累計額	316, 594	62, 327	254, 267
翌年度以降支出予定額	80, 278	374, 894	△294, 616

〈一般会計〉 平成19年度において、長期契約による債務負担を設定しており、平成21年度の総額は130万5千円となっている。期末現在の債務負担残高は、54万円となっている。

〈特別会計〉 平成21年度の総額は3億9,687万2千円となっている。主な事業は、システム関連業務と診療報酬審査支払業務であり、期末現在の債務負担残高は、8,027万8千円となっている。

## 2. 歳入歳出の状況

## ①一般会計

歳入 (単位:千円、%)

科目	予算現額	調定額	収入済額 A	収 入 未済額	収入率対予算	構成比
11 分担金及び 負担金	45, 664	45, 664	45, 664	0	100.0	96. 3
18 繰 越 金	1.,746	1, 747	1, 747	0	100.0	3. 7
19諸 収 入	2	6	6	0	300.0	0.0
歳入合計	47, 412	47, 417	47, 417	0	100.0	100.0

#### 歳出

(単位:千円、%)

科目	予算現額	支出済額 A	翌年度繰越明 許費	不用額	執行率	構成比
1 議会費	922	726	0	196	78. 7	1.6
2 総務費	45, 990	43, 743	0	2, 247	95. 1	98. 4
14 予備費	500	0	0	500	0	0.0
歳出合計	47, 412	44, 469	0	2, 943	93.8	100.0

#### 〈歳入〉

平成21年度の歳入総額は4,741万7千円で、予算対比100%(調定額対比100%)の収入率となっており、順当な実績となっている。

各市町村負担金は、歳入総額の96.3%にあたる4,566万4千円で市町村別内訳は 当初決定の負担割合のとおりとなっている。

また、歳入総額の3.7%が前年度繰越金となっている。

#### 〈歳出〉

平成21年度の支出総額は4,446万9千円で、予算対比93.8%の執行率となっている。主な支出は、総務費における派遣元人件費負担3,935万1千円、事務室使用料の85万6千円となっている。

なお、今年度総額294万3千円の不用額を生じており、うち総務費において224万7 千円の不用額が認められる。議会費、総務費の予算管理の適正化を図られたい。

# ②特別会計

**歳入** (単位:千円、%)

科目	予算現額	調定額	収入済額A	収 未済額	収入率対予算	構成比
市町村支出金	10, 914, 481	10, 817, 823	10, 817, 823	0	99. 1	15. 4
国庫支出金	22, 343, 300	23, 810, 172	23, 810, 172	0	106.6	33.9
県支出金	5, 413, 240	5, 382, 670	5, 382, 670	0	99.4	7. 7
支払基金交付金	27, 562, 917	27, 071, 464	27, 071, 464	0	98. 2	38. 5
特別高額医療費 共同事業交付金	8, 577	7,712	7, 712	0	89. 9	0.0
財産収入	717	691	691	0	96. 4	0.0
繰入金	653, 613	493, 768	493, 768	0	75. 5	0. 7
繰越金	2, 565, 633	2, 565, 633	2, 565, 633	0	100. 0	3. 7
県財政安定化基 金借入金	1	0	0	0	0	0.0
諸収入	85, 568	80, 267	80, 267	0	93.8	0. 1
合計	69, 548, 047	70, 230, 200	70, 230, 200	0	101. 0	100.0

# 【参考】 各市町村保険料収納率(現年度分)

(単位:円、%)

区分	調定額	収納額	収納率
鳥取市	1, 342, 677, 100	1, 335, 432, 915	99. 46
米子市	1, 101, 509, 600	1, 093, 671, 747	99. 29
倉吉市	372, 860, 200	371, 311, 180	99. 58
境港市	256, 038, 600	254, 493, 400	99. 40
岩美町	90, 158, 000	89, 941, 200	99. 76
若桜町	29, 844, 500	29, 844, 500	100.00
智頭町	53, 180, 800	52, 855, 300	99. 39
八頭町	111, 381, 500	111, 199, 400	99. 84
三朝町	47, 667, 800	47, 609, 100	99. 88
湯梨浜町	104, 134, 300	103, 749, 800	99. 63
琴浦町	132, 498, 500	132, 046, 900	99. 66
北栄町	94, 652, 100	94, 462, 800	99. 80
日吉津村	24, 340, 300	24, 340, 300	100.00
大山町	110, 261, 000	109, 654, 120	99. 45
南部町	76, 457, 800	76, 430, 900	99. 96
伯耆町	81, 267, 500	80, 736, 800	99. 35
日南町	54, 364, 600	54, 364, 600	100.00
日野町	35, 582, 600	35, 582, 600	100.00
江府町	26, 413, 000	26, 379, 100	99. 87
合計	4, 145, 289, 800	4, 124, 106, 662	99. 49

※平成22年5月31日現在(市町村集計)

(単位:千円、%)

科目	予算現額	支出済額 A	翌年度繰越 明許費	不用額	執行率	構成比
総務費	168, 219	164, 246	0	3, 973	97.6	0. 2
保険給付費	65, 856, 061	64, 078, 165	0	1, 777, 896	97. 3	94. 7
県財政安定化基 金拠出金	58, 158	58, 158	0	0	100. 0	0. 1
特別高額医療費 共同事業拠出金	8, 577	7, 547	0	1,030	88. 0	0.0
保健事業費	237, 827	123, 191	0	114, 636	51.8	0. 2
基金積立金	1, 859, 802	1, 859, 776	0	26	100.0	2.8
公債費	0	0	0	0	0	0.0
諸支出金	1, 359, 399	1, 358, 860	0	539	100.0	2.0
予備費	4	0	0	4	0	0.0
合計	69, 548, 047	67, 649, 943	0	1, 898, 104	97. 3	100. 0

〈歳入〉 平成21年度の歳入総額は702億3,020万円で、予算対比101% (調定額対比100%)の収入率となっており、順当な実績となっている。

国庫支出金は、歳入総額の33.9%にあたる238億1,017万2千円となっているほか、支払基金交付金は270億7,146万4千円で、38.5%を占めている。

なお、各市町村支出金のうち、保険料等負担金は市町村が徴収した保険料等の実額を納付することになっている。市町村全体の徴収率は、99.49%となっており(【参考】市町村別徴収状況)全体的に昨年度より、徴収率がアップの傾向にあり、中には徴収率100%の町村も4町村見受けられる。今後も引き続き全額徴収に向けて努力されたい。

〈歳出〉 平成21年度の支出総額は676億4,994万3千円で、予算対比97.3%の執行率となっている。主な支出は、保険給付費における療養諸費617億648万8千円、同じく保険給付費における高額療養諸費22億7,179万7千円となっている。

なお、今年度総額18億9,810万4千円の不用額を生じているが、これは翌年度の国・県・支払基金への返還金及び給付費準備基金への積立金であり、適正な執行と認めた。

## 3. 財産の状況

平成21年度末における財産の状況は、以下のとおりとなっている。

## (1) 公有財産

該当する財産はないものと認める。

#### (2) 物品

電子計算機および汎用ソフト一式及び軽自動車1台となっている。

## (3) 債権

該当する財産はないものと認める。

## (4) 基金

後期高齢者医療制度臨時特例基金残高は10億4,028万円、後期高齢者医療給付費 準備基金残高は11億9,306万円となっている。

# 参考

## 歳入歳出外現金

(単位:千円)

項目		前年度末残高	当年度増加額 当年度減少額		当年度末残高
税金及び掛金		16	455	437	34
利	子	0	3	3	0
合	計	16	458	440	34

当年度において源泉税ほか総額45万8千円の受払いを行っており、期末残は3万4千円となっている。

以上

# 平成21年度基金の運用状況審査意見書

地方自治法第292条の規定により準用する同法第241条第5項の規定により、審査に付された平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合の基金の運用状況について審査したので、その結果について次のとおり意見を付する。

平成22年10月12日

鳥取県後期高齢者医療広域連合長 竹 内 功 様

鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員 上山 郁雄

鳥取県後期高齢者医療広域連合監査委員 福井 康夫



記

# 第1 審査の概要

1. 審査の対象

平成21年度鳥取県後期高齢者医療広域連合基金の運用状況

#### 2. 審査の期間

平成22年9月29日

# 3. 審査の手続

審査に付された平成21年度の基金の運用状況を示す書類について、その計数 の正確性を検証するため、関係帳簿等との照合その他通常実施すべき審査手続を 実施したほか、基金の運用状況の妥当性を検証するため、関係書類を審査した。

## 第2 審査の結果

審査に付された平成21年度の基金の運用状況を示す書類の計数は、関係帳簿等と照合した結果誤りのないものとみとめられ、また、基金の運用状況は妥当であると認められた。

審査の結果の詳細は、以下のとおりである。

## 1. 21年度基金の運用実績

鳥取県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療制度臨時特例基金は平成20年 2月19日に条例を制定し、また鳥取県後期高齢者医療給付費準備基金は平成2 1年11月26日に条例を制定して基金運用をしている。

(単位:千円)

基金の名称	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	増加額の内 当年度運用収益
後期高齢者医療	867, 325	666, 719	402 769	1 040 976	601
制度臨時特例基金	007, 323	000, 719	493, 768	1, 040, 276	691
後期高齢者医療	0	1, 193, 056	0	1, 193, 056	0
給付費準備基金	0	1, 195, 050	U	1, 195, 050	0
合 計	867, 325	1, 859, 775	493, 768	2, 233, 332	691

## 2. 年度末現在基金運用内訳

当年度の運用状況は次のとおりとなっている。

# ○後期高齢者医療臨時特例基金

(単位:千円)

運用先の名称	種別	金額	運用期間	運用利率	備考
鳥取銀行	普通預金	1 000	通年	0. 04%	預金利息
倉吉中央支店	百世頃金	1, 089		月並小心	
鳥取銀行	普通預金	FFC 420	H22.3.31∼	0.04%	
倉吉中央支店	育理俱金	556, 430	H22.4.6		
鳥取銀行	空烟酒人	4 909	H21.4.2∼	0.07%	
倉吉中央支店	定期預金	4, 293	H22.4.2	0.07%	
鳥取銀行	<b>学</b>	7E 019	H21. 4. 1~		
倉吉中央支店	定期預金	75, 912	H22.4.1	0. 10%	

鳥取銀行	今州邓人	39, 252	H22. 3. 7∼	0.05%	
倉吉中央支店	定期預金		H22. 4. 7		
鳥取銀行	定期預金	50, 338	H22.3.6∼	0.05%	
倉吉中央支店	上 別 頂 並		H22.4.6		
鳥取銀行	<b>宁</b>	13, 066	H22.3.8∼	0.05%	
倉吉中央支店	定期預金		H22.4.8		
鳥取銀行	空期超入	299, 896	H22.3.6∼	0.050/	
倉吉中央支店	定期預金		H22.4.6	0.05%	
合計		1, 040, 276			

# ○後期高齢者医療給付費準備基金

運用先の名称	種別	金額	運用期間	運用利率	備	考
鳥取銀行	<b>学</b> 脚站 A	693, 056	H22.3.25∼	0. 45%		
倉吉中央支店	定期預金		H23. 3. 23			
鳥取銀行	<b>学</b>	500, 000	H22. 3. 25∼	0. 45%		
倉吉中央支店	定期預金		Н23. 3. 23			
合 計		1, 193, 056				

3. 後発事象ではあるが、上記のうち後期高齢者医療臨時特例基金は平成22年4月8日次のとおり運用形態の組み換えが行われており、適切な資金運用が行われている。

# (参考) 平成22年4月8日現在の運用形態

(単位:千円)

運用先の名称	種別	金額	運用期間	運用利率	備考
鳥取銀行	普通預金	1 246	通年	0 040/	預金利息
倉吉中央支店	育理俱金	1, 346		0.04%	月並利心
鳥取銀行	定期預金	75, 912	H22.4.1∼	0 100/	
倉吉中央支店	上 別		H23.4.1	0. 10%	
鳥取銀行	定期預金	4 000	H22.4.2∼	0.07%	
倉吉中央支店	<b>上别</b> 頂金	4, 293	H23.4.2	0.07%	
鳥取銀行	定期預金	50, 000	H22.4.8∼	0. 05%	
倉吉中央支店	上 別	50, 000	H22.5.1	0.05%	
鳥取銀行	定期預金	20 000	H22. 4. 8~	0. 05%	
倉吉中央支店	<b>上别</b> 頂金	38, 000	H22.5.8	0.03%	
鳥取銀行	定期預金	75 200	H22.4.8∼	0.05%	
倉吉中央支店		75, 200	H22.5.8		
鳥取銀行	定期預金	90, 581	H22.4.8∼	0.07%	
倉吉中央支店			H22.10.8		
鳥取銀行	定期預金	177, 697	H22.4.8∼	0. 07%	
倉吉中央支店	<b>足</b> 朔頂並	177,697	H22. 10. 8	0.07/0	
鳥取銀行	定期預金	124, 953	H22.4.8∼	0.07%	
倉吉中央支店	足別頂並	124, 955	H22. 10. 8	0.01/0	
鳥取銀行	定期預金	È 50, 338	H22.4.8∼	0.07%	
倉吉中央支店	<b>足</b> 朔頂並		H22. 10. 8		
鳥取銀行	今州邓人	金 39,252	H22. 4. 8∼	0.070/	
倉吉中央支店	定期預金		H22. 10. 8	0.07%	
鳥取銀行	定期預金	312, 961	H22. 4. 8∼	0.07%	
倉吉中央支店	<u> </u>		H22. 10. 8		
合計		1, 040, 533			